

# 連 絡 事 項

## 1. 競技規則について

- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。但し、タイムアウトは、全種目準決勝より適用する。
- (2) 接着剤の使用は、所定のラバー貼替所（1Fの南入口）でのみ許可する。
- (3) 学校対抗戦ならびに個人戦ダブルスにおいては、ユニフォームを統一すること。
- (4) 個人戦のアドバイザーについては、試合の途中からでも入ることが出来るが、一度ベンチを離れたら再び戻ることは出来ない。1名のみで交代することは出来ない。
- (5) 足拭き雑巾の使用については、タオル使用の6ポイント毎とし、競技継続の妨げとならないようにする。審判(副審)の横に置くこと。

## 2. 競技の進行について

- (1) 17日(土)は男女ダブルス3回戦及び学校対抗戦を行う。ダブルスの1回戦はコールをしない。プログラムに記載されているコートで全ての試合が入る。学校対抗戦の予選リーグは、各グループに所属する学校のダブルスの試合が終了次第速やかに開始する。
- (2) 男子ダブルスの1回戦の8試合(No.17~32)及び学校対抗戦の2つのグループ(男子はDグループ、女子はCグループ)2Fサブ体育館を使用する。(サブコートは25~32コート)

### 【 試合順序(学校対抗戦予選リーグ) 】

第1試合    1-4    ・    2-3                    第3試合    1-2    ・    3-4  
第2試合    1-3    ・    2-4

- (3) 試合は全て3点先取とする。
- (4) 監督、アドバイザーについて
  - ①学校対抗戦の監督、個人戦のアドバイザーは役職者章を必ず付けること。
  - ②今大会参加の選手がアドバイザーに入る場合はゼッケンを着用すること。
- (5) 学校対抗戦のベンチは、番号の若いチームがステージに向かって右側とする。サブ体育館は入口側とする。
- (6) 学校対抗戦は、各グループの1位チームが決勝トーナメントに進出する。
- (7) オーダー用紙の提出について
  - ①同一オーダーを左右に記入し、切り離さずに本部席(メイン・サブ)のオーダー提出所に提出すること。裏面に男女、リーグ名、学校名を記入すること。
  - ②予選リーグ第1試合のオーダーは、予め記入しておき、それぞれのグループに所属する学校のダブルスの試合が全て終了後、放送によりすぐに提出すること。
  - ③第2・第3試合のオーダーは、試合終了後、ただちに提出すること。
- (8) 試合球はコートに用意されているボールから選択する。(ニッタク・TSP・タマス)
- (9) 18日(日)の朝は、競技に先立って学校対抗戦の部の表彰を行う。その後、男女ダブルスの準決勝と男女シングルの1回戦を並行して実施する。

### 3. 審判について

#### (1) 学校対抗戦の部

①学校対抗戦の予選リーグは帯同審判員が行う。帯同審判員がない場合は、開催県の審判員で行う。(審判員は17日8:20に打ち合わせを行う。)

②決勝トーナメントは、開催県の審判員が行う。

#### (2) 個人戦の部

①各コートの第1試合は、開催県の審判員が行い、その後の試合は敗者審判とする。

②敗者は自分の試合結果を受け取って本部席へ提出する。そして次の試合の対戦票を受け取って審判にあたる。試合後、対戦票を敗者に渡す。対戦票に審判名を記入すること。

③全種目とも準決勝からは開催県の審判員が行う。

### 4. 感染症対策について

(1) 選手、ベンチでの声出しを認めるが、応援する際はマスクの着用を推奨する。観客席からの応援についても認めるが、プレーの妨げになるような応援(声出し)はしない。

(2) ラケットは見せ合う形で行うこと。また、試合後の握手もしないこと。(礼のみ)

(3) タオルはビニール袋に入れて、審判横のかごに入れて使用すること。

(4) マスクの着用は任意とする。ただし、人が密集する場面においてはマスクの着用を推奨する。

(5) 設置されている消毒液でこまめに手指消毒を行うこと。

(6) 健康観察票等の書類提出は不要とする。ただし、各校で出場する生徒の健康観察を行い、当日体調不良の生徒は参加を控えること。(学校長判断)

### 5. その他

#### (1) 練習について

6月16日(金) 13:00~16:20

6月17日(土) 8:00~8:45

6月18日(日) 8:00~8:45

#### 【練習コート割当】

愛媛県 1~6コート 香川県 7~12コート

徳島県 13~18コート 高知県 19~24コート

※サブ体育館は、17日(土)は学校対抗予選リーグ終了後から決勝終了まで

18日(日)は9:30から12:00まではフリーで練習会場として開放する。

(2) 開会式は、各県プラカードに従い、各校1列縦隊(各県8列・計32列)で整列すること。個人戦のみの出場選手は、その後方に整列する。

(3) 貴重品やシューズの管理(下駄箱にはシューズを置かないようにしてください)。ゴミの持ち帰り、上下靴の区別は、各校で責任をもって行うこと。

- (4) コートサイドでのビデオ撮影（写真含む）は、本人及びチームの試合のみ認める。観客席からの撮影は個人情報の観点から禁止とする。（※大会の記録を残すために運営側が撮影することは許可する）
- (5) 弁当の引き渡し時間は11：00～12：30とする。食べ終わった弁当箱は、業者が引き取るので、14：30までに所定の場所へ返却すること。
- (6) 体育館の開場は、7：45とする。
- (7) 駐車場スペースが少ないため、なるべく公共交通機関で来館すること。駐車する場合は、マナーを守り、施設側に迷惑をかけること。また、近隣のスーパー等には絶対に駐車しないこと。
- (8) 体調管理に気をつけ、熱中症予防のため、こまめに水分補給をすること。
- (9) 県の代表としての自覚を持ち、宿舎での行動にも気をつけること。